

令和(れいわ)4年(ねん)8月(がつ)3日(みっか)

兵庫県(ひょうごけん)のみなさんへ
ウイルスが急(きゅう)に広(ひろ)がっています
協力(きょうりょく)してください

兵庫県(ひょうごけん)では病院(びょういん)が いそがしくなるように、ウイルスに かかった人(ひと)でも 体(からだ)の具合(ぐあい)が あまり 悪(わる)くない人(ひと)は 家(いえ)で 休(やす)むように、おねがいしています。兵庫県(ひょうごけん)で コロナウイルスに かかって、じぶんの家(いえ)で 休(やす)んでいる人(ひと)は 7万人(まんにん)以上(いじょう)います。

これからも ウイルスに かかる人(ひと)が 増(ふ)えそうです。体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くなった人(ひと)が はやく 医者(いしゃ)に 会(あ)うことができるように、協力(きょうりょく)してください。病院(びょういん)が いそがしくなるように、協力(きょうりょく)してください。

兵庫県(ひょうごけん)

ウイルスに かかったことが わかった人(ひと)は、兵庫県(ひょうごけん)の自主療養登録(じしゅ りょうよう とうろく)センターに 登録(とうろく)してください!

コロナウイルスに かかる人(ひと)が 増(ふ)えて、病院(びょういん)が いそがしくなっています。兵庫県(ひょうごけん)では 体(からだ)の具合(ぐあい)が あまり 悪(わる)くない人(ひと)が じぶんで 検査(けんさ)できるように、「抗原検査(こうげん けんさ)キット」を 配(くば)ります。ほかの病気(びょうき)がない人(ひと)で 60 歳(さい)以下(いか)の人(ひと)は もらうことができます。「抗原検査(こうげん けんさ)キット」で ウイルスに かかっているかどうか じぶんで 確認(かくにん)することができます。ですから 検査(けんさ)のために 病院(びょういん)に行(い)かなくても いいです。体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)い人(ひと)が はやく 医者(いしゃ)に 会(あ)うことができるように、協力(きょうりょく)してください。

じぶんで 検査(けんさ)をして ウイルスに かかっていることが わかったら、兵庫県(ひょうごけん)の「自主療養登録(じしゅ りょうよう とうろく)センター」に 登録(とうろく)してください。そして 家(いえ)で 休(やす)んでください。センターに 登録(とうろく)すると 証明書(しょうめいしょ)を もらうことができます。

コロナウイルスに かかったときのために 家(いえ)に 食(た)べものや 薬(くすり)を 準備(じゅんび)しておいてください!

ウイルスに かかったときのために、準備(じゅんび)しておいてください。ウイルスに かかった人(ひと)は 10 日間(とおかかん) 家(いえ)で 休(やす)まなければなりません。10日分(とおかぶん)の食(た)べものや、日用品(にちようひん)、薬(くすり)を 家(いえ)に 準備(じゅんび)しておいてください。

ウイルスに かかって 家(いえ)で 休(やす)んでいるときに 体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くなったら、「自宅療養者等相談支援(じたく りょうようしゃとう そうだん しえん)センター」に 相談(そうだん)してください。

体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くない人(ひと)は、病院(びょういん)に 行(い)かないでください!

体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くない人(ひと)は 検査(けんさ)のためだけに 病院(びょういん)に 行(い)かないでください。げんきな人(ひと)が 検査(けんさ)のためだけに 病院(びょういん)に 行(い)くと、病院(びょういん)が とても いそがしくなります。ウイルスに かかっているか 確認(かくにん)したい人(ひと)は 無料(むりよう)の検査場(けんさじょう)に 行(い)ってください。

体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くて 心配(しんぱい)な人(ひと)は 「健康相談(けんこう そうだん)コールセンター」に 電話(でんわ)してください。その後(あと)、病院(びょういん)に 電話(でんわ)してから 病院(びょういん)に 行(い)ってください。

体(からだ)の具合(ぐあい)が あまり 悪(わる)くない人(ひと)は 兵庫県(ひょうごけん)から 「抗原検査(こうげん けんさ)キット」を もらうことができます。じぶんで 検査(けんさ)をして、ウイルスに かかっていることが わかった人(ひと)は 「自主療養登録(じしゅ りょうよう とうろく)センター」に 登録(とうろく)してください。

病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)に 証明書(しょうめいしょ)の発行(はっこう)をおねがいしないでください!病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)がいそがしくならないように 協力(きょうりょく)してください。

たくさんの人(ひと)が ウイルスに かかったことの証明書(しょうめいしょ)や ウイルスに かかっていないことの証明書(しょうめいしょ)を もらいに、病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)に 行(い)っています。病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)は とても いそがしくて 仕事(しごと)に 時間(じかん)がかかっています。

医療保険(いりょう ほけん)や 仕事(しごと)のために 病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)に 証明書(しょうめいしょ)をおねがいするのは 待(ま)ってください。証明書(しょうめいしょ)が 必要(ひつよう)な人(ひと)は 国(くに)の「My HER-SYS」を使(つか)ってください。

店(みせ)や会社(かいしゃ)のみなさんは 休(やす)んでいた人(ひと)が 仕事(しごと)に 戻(もど)るとき、陰性証明(いんせい しょうめい)をおねがいしないでください。陰性証明(いんせい しょうめい)は ウイルスに かかっていないことが わかる証明書(しょうめいしょ)です。ウイルスに かかった人(ひと)は 医者(いしゃ)や保健所(ほけんじょ)などに 体(からだ)の具合(ぐあい)を確認(かくにん)してもらってから 仕事(しごと)に 戻(もど)っています。ですから ウイルスに かかった人(ひと)が 仕事(しごと)に 戻(もど)るとき、陰性証明(いんせい しょうめい)は ありません。

病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)がいそがしくならないように 協力(きょうりょく)してください。病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)が はやく 体(からだ)の具合(ぐあい)が悪(わる)い人(ひと)のために 働(はたら)くことができるように、協力(きょうりょく)してください。